

2019年2月27日

各位

三井住友トラスト・ホールディングス株式会社

「健康経営優良法人～ホワイト500～」の認定について

三井住友トラスト・ホールディングス株式会社(取締役執行役社長:大久保 哲夫、以下「当社」)は、2019年2月21日に経済産業省より、優良な健康経営を実践している法人として、「健康経営優良法人～ホワイト500～」に認定されましたのでお知らせします。

「健康経営優良法人～ホワイト500～」とは、経済産業省が日本健康会議と共同で実施されている健康経営優良法人認定制度で、今年には当社を含む821法人が認定を受けました。

当社グループでは、社員一人ひとりの「多様性」、「健康」、「やりがい」を支える環境づくりの推進が重要であると認識し、2017年5月15日に「働き方改革宣言」を制定しておりますが、社員の心身両面での健康推進を目指して、勤務間インターバル運営、業務効率化や時間外勤務の削減、全館禁煙化の取組、社内ウォーキングイベント等に積極的に取り組んでいます。

当社は、三井住友トラスト・グループ健康保険組合とも連携しながら、今後も社員がいきいきと働くことができる職場環境を実現するため、健康経営の一層の推進に努めてまいります。



以上